

臨床研究情報

【研究課題名】

撮像データに基づく、パーキンソン病患者の姿勢障害に対するイストラデフィリンの影響の検証（後ろ向き観察研究）

【研究機関】

- ・ 田附興風会医学研究所 北野病院
- ・ 公立大学法人和歌山県立医科大学
- ・ 社会医療法人寿会 富永病院
- ・ 独立行政法人 労働者健康安全機構 和歌山ろうさい病院
- ・ 日本赤十字社和歌山医療センター
- ・ 協和キリン株式会社
- ・ 大阪赤十字病院

【研究責任者】

当院責任者：脳神経内科 主任部長 尾崎彰彦

研究代表者：北野病院 脳神経内科 主任部長 高橋牧郎

【研究の目的】

本研究は、『パーキンソン病患者の姿勢障害に対するイストラデフィリンの臨床研究（介入研究）』において取得された患者さんの撮像データ（写真）を用い、姿勢障害を姿勢の傾き（角度データ）を解析することによりレボドパ含有製剤で治療中にウェアリングオフ現象を有し、姿勢障害を併発しているパーキンソン病患者さんにおけるイストラデフィリンの姿勢障害への効果の臨床的意義を撮像データから検証します。

【研究の方法】

- ・ 対象：2016年7月～2019年1月に研究組織において、「パーキンソン病患者の姿勢障害に対するイストラデフィリンの臨床研究（介入研究）」に参加された患者さん
- ・ 方法：取得した撮像データを元に、姿勢障害に関する頸部・体幹（正面像、側面像）の角度データと臨床的所見との関連性およびイストラデフィリンによる改善効果について検討します。

- ・利用する情報：診療記録、検査データ（疾患の症状評価、立位全身の撮像（正面像、側面像の写真）データ）
- ・外部への試料・情報の提供方法：この研究のデータは、和歌山県立医科大学附属病院 臨床研究センターにあるデータセンターで保存されています。解析作業も当該センターにて実施されることから、外部へ提供されることはありません。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪赤十字病院 脳神経内科
〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30
TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131